

豊田 寿行

TOYOTA, Toshiyuki



准教授

所属…経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科経営学専攻

toyota@kankyo-u.ac.jp

Profile

| | |
|------------------|---|
| 主な担当科目 | 経営工学, プロジェクトマネジメント, 計算機の基礎 |
| 研究者略歴 | |
| 1997 (平成10) 年 3月 | 鳥取大学工学部社会開発システム工学科卒業 |
| 1999 (平成11) 年 3月 | 鳥取大学大学院工学研究科社会システム工学専攻博士前期課程修了, 修士(工学) |
| 1999 (平成11) 年 3月 | 防衛庁 (現在, 防衛省) 航空自衛隊入隊 (~ 2007年3月) |
| 2005 (平成17) 年 5月 | 東京工業大学大学院社会理工学研究科価値システム専攻博士課程単位取得満期退学 |
| 2008 (平成20) 年 7月 | 鳥取環境大学環境情報学部情報システム学科助教 |
| 2011 (平成23) 年 4月 | 鳥取環境大学環境情報学部情報システム学科講師 |
| 2012 (平成24) 年 4月 | 鳥取環境大学経営学部経営学科講師 |
| 2013 (平成25) 年 4月 | 鳥取環境大学大学院環境情報学研究科環境情報学専攻講師 |
| 2015 (平成27) 年 4月 | 公立鳥取環境大学経営学部経営学科講師、大学院環境情報学研究科環境情報学専攻講師 |
| 2015 (平成27) 年10月 | 公立鳥取環境大学経営学部経営学科准教授、大学院環境情報学研究科環境情報学専攻准教授 |
| 2016 (平成28) 年 4月 | 公立鳥取環境大学経営学部経営学科准教授、大学院環境経営研究科経営学専攻准教授 |

Research

| | |
|-----------------|--|
| 取得学位 | 修士 (工学) |
| 専門分野 | 経営工学, 意思決定, アクティブ・ラーニング |
| 現在の研究テーマ | <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェアの開発工程における管理技術に関する研究 ・プロジェクト・マネジメントに関する研究 ・アクティブ・ラーニングに関する研究 ・組織の教育を含めた組織マネジメントに関する研究 |
| 所属学会 | 電子情報通信学会, プロジェクト・マネジメント学会, 日本オペレーションズリサーチ学会, 日本教育工学会 |

Data

| | |
|---------------|---|
| 研究等活動 | |
| 【論文等】 | <ul style="list-style-type: none"> ・PBLにおける学習者の相互評価の活用に関する適用分野の影響ープロジェクトマネジメント教育としてのPBLと一般的なPBLの比較ー (共著), 2018年, 工学教育研究講演会 (第66回年次大会) . ・プロジェクトマネジメント教育におけるプロジェクトリーダーとしての学習者間の相互評価の実践(共著), 2017年, 日本教育工学会第33回全国大会. ・学習意欲に着目した統計リテラシー教育へのPBLの活用(単著), 2016年, プロジェクトマネジメント学会2016年度春季研究発表大会. ・ランドスケープ理論を用いた農業協同組合のライアンス分析(単著), 2014年, 鳥取環境大学紀要, 第12号, pp. 75-86. ・環境教育への学習者適応型学習支援システムの適用(共著), 2013年, 鳥取環境大学紀要, 第11号, pp. 49-58. ・"Optimal Software Release Problem with User Installations" (共著) ,2008年, Proceedings of the Ninth Conference on Industrial Management, pp. 725-730. ・"Contingent Framework for Supporting Participatory Decision-making" (共 著) , 2005年, International Journal of Knowledge and Systems Sciences, Vol. 2, No. 1, pp. 19-24. ・"Analysis of International Negotiation of Kyoto Protocol using Two-Level Hierarchical Hypergame Model" (共著), 2005年, Proceedings of the 49th Annual Conference of the International Society for the Systems Sciences, No. 05-051. ・"Modeling Two-Level Negotiation in Hierarchical Hypergame Framework" (共 著) , 2004年, Systems Modeling and Simulation: Theory and Applications, Revised Selected Papers, Third Asian Simulation Conference, AsiaSim2004, Vol.3398, pp. 289-295. ・"Economic analysis of software release problems with warranty cost and reliability requirement" (共 著) , 1999年, Reliability Engineering & System Safety, Vol. 66, No. 1, pp. 49-55. |
| 【招待講演】 | <ul style="list-style-type: none"> ・学部横断型PBLの課題と今後の方向性, 2018年, 神戸女子大学第2回教育改革・推進フォーラム. |
| 社会貢献活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県職員人材開発センター運営審議会委員 (2014年~) ・県立高校・大学教員交流事業(高大連携, 青谷高校 (数学))(2009年~) ・県内外の高等学校の依頼に基づく講義等 |